

平成20年度実践的研究助成対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位：万円) () 内 累計	助成年度
1	井上 恒 男 (同社大学大学院総合政策科学研究科教授・他計4名)	医療ニーズを有する要介護高齢者に対する在宅復帰支援システムの構築に関する実践的研究 <新規>	105	H20
2	大 島 浩 子 (国立長寿医療センター研究所長寿看護・介護研究室長他計4名)	特別養護老人ホームにおける認知症高齢者の終末期ケアモデルの開発:訪問看護との連携のあり方の検討 <新規>	113	H20
3	小 澤 芳 子 (埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授・他計6名)	認知症高齢者を介護する家族の強みを活かした支援の在り方に関する研究 <新規>	109	H20
4	児 玉 直 樹 (高崎健康福祉大学健康福祉学部講師・他計4名)	積極的生活習慣改善による認知症予防に関する実践研究 <新規>	118	H20
5	高 橋 紘 士 (立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授・他計8名)	北九州市の「いのちをつなぐネットワーク」事業に配置されたコミュニティソーシャルワーカーの業務の研究 <新規>	160	H20
6	塚 本 一 郎 (明治大学経営学部教授・他計5名)	高齢者の就業機会創出とソーシャル・キャピタル形成のための社会的企業家育成に関する研究 <新規>	110	H20
7	築 山 崇 (京都府立大学公共政策学部教授・他計6名)	世代間交流による相互扶助活動の活性化と福祉コミュニティ形成に関する実証的研究 <新規>	120	H20
8	平 塚 良 子 (大分大学大学院福祉社会科学研究科教授・他計5名)	認知症高齢者の社会関係の交差分析による量的・質的評価研究—「暮らしの行為者」の視点からの哲学的アプローチ— <新規>	120	H20
9	大 平 哲 也 (大阪大学医学系研究科公衆衛生学准教授・他計5名)	認知症予防を目的とした笑いの効果についての実践的研究 <継続>	100 (250)	H20・19
10	斉 藤 弥 生 (大阪大学大学院人間科学研究科准教授・他計8名)	認知症高齢者に対する小規模多機能ケアの効果を測る実証的研究 <継続>	110 (223)	H20・19
11	坪 井 章 雄 (茨城県立医療大学保健医療学部准教授・他計6名)	認知症高齢者を介護する家族の介護負担感を軽減する介入方法の開発と有用性の検討 <継続>	128 (250)	H20・19
12	納 戸 美 佐 子 (久留米大学文学部助教・他計7名)	認知症高齢者を対象としたボランティアの質向上プログラムの開発 <継続>	90 (200)	H20・19

13	藤原佳典 (東京都老人総合研究所研究副部長・他計3名)	高齢者の自主グループ活動におけるネットワークの継続・拡大に関する介入研究 〈継続〉	125 (250)	H20・19
14	山本則子 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科教授・他計6名)	訪問看護における認知症ケア確立をめざした実践研究 〈継続〉	100 (230)	H20・19
	合計	14件	1,608	